

「2025 年日本国際博覧会 ゲート機器調達業務」

事業者選定結果について

本業務について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（1 者）から提案のあった内容について 3 名の選定委員による審査を行い、契約候補者を選定しました。なお、審査にあたっては、2023 年 10 月 28 日より企画提案書による書類審査及び 2023 年 11 月 6 日に事業予定者選定委員会を実施し、選定委員会委員による採点（100 点満点）を行いました。

2. 選定結果

最優秀提案事業者（契約候補者）

びあ・GF 共同企業体

評価点：72 点（提案金額 税込 169,999,610 円）

3. 提案事業者（五十音順）

びあ・GF 共同企業体

4. 評価点（点数順）

72 点

5. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

- ・大変多くの国内実績を有しており信頼性は高いため、採用することについて問題は無い。
- ・荒天時のオペレーション、ゲートに設置する PC の格納場所については運用等を含めて発注者と議論が必要である。
- ・別調達となる顔認証カメラとの接続について、必要な要件が満たせるように発注者とすり合わせが必要である。

6. 選定委員会委員（50 音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
安住 修	東急ホテルズ&リゾート株式会社 運営統括本部デジタルソリューション グループ	自社で顔認証や QR コードでの 認証を扱っており、ユーザー目線 での審査が期待できるため。
森井 昌克	神戸大学大学院 工学研究科 教授	情報セキュリティの研究者であり、 電子認証全般の有効性の審査 が期待できるため。
森本 浩之	大阪・関西万博 会場運営プロデューサー 補佐(ICT 担当)	入場チケット等のシステム業務に 精通しており、他システム連携の 面での審査が期待できるため。

以上